



H29年12月1日 社会福祉法人 尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

寒い日が続き冬本番を迎えますが、子どもたちは寒さに負けずたくさん体を動かして遊んでいます。今月はお楽しみ会やクリスマス会など、楽しい行事が沢山あります。

感染症が流行る時期でもありますので、うがい・手洗いなどを丁寧に行う習慣を身に付け、予防に努めながら、元気に冬を過ごしていきたいと思います。

【今月の目標】

- *身近な自然物の変化や、この時期ならではの行事を通して、冬の自然や生活に興味を持つ。
- *イメージを広げたり、感じたことを様々な方法で表現したりして楽しむ。

跳び箱&縄跳び

跳び箱や縄跳びに夢中になる子が増えてきました。跳び箱は1段をまたぐことから始め、徐々に高くして3段くらい跳べる子もいます。縄跳びは大縄から始め、20回以上跳べるようになると、一人縄跳びにも挑戦しています。初めは全く跳べず諦めそうになる子もいましたが、コツを掴むと少しずつ跳べるようになってきました。今では、自信たっぷりの様子で『みて！みて！』と、出来るようになった喜びに、笑顔いっぱい楽しんでいます。

楽しいグループ決め

先日新しいグループをくじ引きで決めました。グループの名前を、どのように決めるのか、見守っていると・・・

『ぼく、らーめんがすきだから！らーめんぐるーぷがいい！！』『わたしは、あいのほうがすき！』『えをかくのが、かんたんだから～かめぐるーぷでいいよ！』・・・

など、子どもたちだけで楽しく話し合いながら決めていました。グループ名は[かめ][ダイヤ][ラーメン][いるか]の四つになり、テーブルに貼るグループの絵も協力して可愛く描いていました。大人が入らなくても、子どもたちだけでいろいろなことが決められるようになり、成長を感じた場面でした。



お楽しみ会に向けて

12月16日(土)はお楽しみ会です。去年はダンスで可愛い姿を披露し、今年は“めっきらもっきらどおんどん”の劇に挑戦して、大きく成長した姿を見ていただきたいと思います。

読み聞かせのリクエストによくあがる、子どもたちが大好きなこの絵本！曲もすぐに覚え、クラスの壁に演じる役のセリフを貼ると、字が読めるようになった子は、興味津々に声に出して読んでいます。劇の中に、歌や運動遊びも織り込んでいるので、遊びの延長で楽しみながらの活動です。当日は、のびのびと演じる姿を是非お楽しみください！！